

2017年9月25日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社龍嚙飯店の「S M B C働き方改革私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は株式会社龍嚙飯店（代表取締役社長：永尾 嘉基）の発行する「S M B C働き方改革私募債」を買受け致しました。

「S M B C働き方改革私募債」は、私募債買受け時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ 1）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う商品です。

今回対象となりました、株式会社龍嚙飯店に対する診断結果は、今後、更なる働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、株式会社龍嚙飯店では、以下のような取組と実績を有しておられます。

- 若手社員を中心とした6名からなる働き方改革ワーキングチームを組成し、現場との情報共有を密に進めながら行動計画を策定
- パートの従業員のスキルをマップにして評価に反映させるなど、きめ細かい対話を通じた処遇改善や正社員への転換を実現
- 営業方法の改善や、野菜カット機械の刃のメーカーとの共同開発など、顧客満足と両立する生産性向上策を実施

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが「社員の多様な価値観や生き方と会社の方向性を融合し相乗効果を発揮する、“ワークライフシナジー”の実現」を宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として以下をコミットしておられます。

- ・高齢になっても100%雇用を維持（現状定年制を廃止）
- ・女性の育児休業取得率100%を維持
- ・個人に偏っている負荷を平準化し、仕事の属人化をなくす

今回の株式会社龍嚙飯店に対する「S M B C働き方改革資金調達」実行は、当行で初めての成約事例（ 2）です。三井住友銀行では、「S M B C働き方改革私募債」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



チームワークの取れた従業員



2015年9月完成の
本社・尼崎工場



効率化のため、
カット工程を機械化

(1)

“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。

(2)

同日付で、他 2 社 2 件の実行を行っております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。